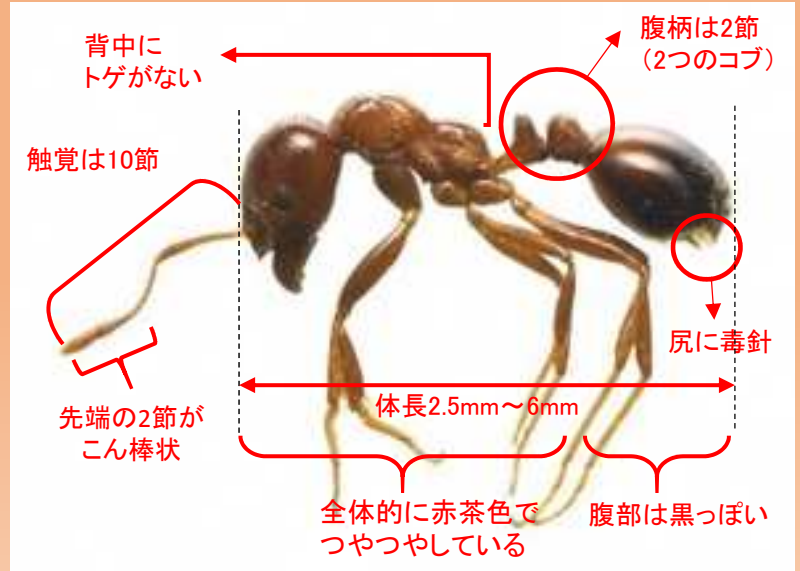


“ヒアリ”？と思ったら！

特定外来生物 ヒアリ (*Solenopsis invicta*) の特徴

- ・体長は2.5mm～6.0mmほどの小さな赤茶色のアリです。
- ・南米原産ですが、北米、中国、オーストラリアなどで定着しています。
- ・土で大きなアリ塚をつくり、集団で生活をしています。
- ・攻撃性が強く、棒などでアリ塚をつつくと、集団で襲いかかります。
- ・刺されると、火傷のような強い痛みがあります。



(環境省提供)

香川県内でよく見られる、よく似た生き物

県内でもヒアリと同じような赤から赤茶色をした小型のクモや在来アリが多く存在し、生態系の中で重要な役割を果たしており、すべてのクモやアリを駆除してしまうことは、日本の生態系を壊してしまうことにつながりかねません。

ヤガタアリグモ



アリに似たクモの仲間。
見分け方はアリは足が6本であるのに対し、アリグモの足は8本である。

キイロシリアゲアリ(女王)



8月下旬～10月上旬に見られる。
頭の幅よりも腹部の幅が明らかに広い。
腹部は先端がとがり、しま模様がある。

アシナガアリ



森林やその周辺に見られる。触角や脚が顕著に長い。背中にトゲがある。

専門家でも顕微鏡で見なければ種の同定は容易ではありません。
ヒアリと疑わしいアリを発見した場合は裏面の連絡先にお問い合わせください。

発見時の対処法は裏面へ



*** 発見時の対応について ***

【手順】

- 絶対に**素手では触らない**！（殺虫後も毒針に注意！）
- 踏んだり、巣をつつくなど、**いたずらに刺激しない**！
- 市販の殺虫スプレーなどで駆除したうえで、日時・発見者・発見場所及び発見時の状況等について、できる限り写真の画像を添付のうえ、下記問合せ先までメールしてください。
- 撮影が困難な場合は、殺虫処理した個体を小袋や小瓶などで採集し、採取した現物を最寄りの連絡窓口へお持ちください。

*** もし、ヒアリに刺されたら ***

- ヒアリであれば、刺された時に熱い！と感じるような激しい痛みがあります。かゆみ、腫、はれ、じんましんやアレルギー症状が重篤な場合はアナフィラキシー反応（呼吸困難、血圧低下、意識障害）を引き起こす可能性もあります。
- 刺されたときは安静にし、急激に様態が変化する場合には直ちに近くの病院を受診してください。

「ヒアリ」に関するお問い合わせ窓口

○香川県 環境森林部
みどり保全課
〒760-8570
高松市番町四丁目1番10号
TEL:087-832-3227
E-mail midorihozen@pref.kagawa.lg.jp

※土日祝日:087-831-1111
(香川県庁守衛室)

○最寄りの市町窓口

○環境省 ヒアリ相談ダイヤル
TEL:0570-046-110

※繋がらない場合は「06-7634-7300」にご連絡
ください。

受付曜日:毎日(7月~9月)、月・水・金(10月~3月)
(※12/29~1/3は除く)

受付時間:9時~17時

<港湾管理者・事業者等からの通報の連絡先>

○環境省 中国四国地方環境事務所 四国事務所
〒760-0019 高松市サンポート3-33
高松サンポート合同庁舎南館2F

TEL:087-811-6227

E-mail MOE-SHIKOKU@env.go.jp

※ ヒアリに関する詳細な情報は「特定外来生物ヒアリについて(香川県)」を参照ください。
http://www.pref.kagawa.lg.jp/content/dir3/dir3_4/dir3_4_1/wuwbbx170721165658.shtml